



# Koryo 陵 雲 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077

<https://kouryo-high-school.com> / メール [kouryo@chibagakuen.ac.jp](mailto:kouryo@chibagakuen.ac.jp)

## 持久走大会

### 大会新記録で溝口さんが優勝 2位高山さんも記録更新

5月22日(金)、少し肌寒さを感じる中、新井田川沿いを走る持久走大会が行われた。各クラスで揃えたTシャツに身を包み参加者全員が完走した。女子は、昨年2位の木村未悠さんが雪辱を果たし優勝。男子は、3連覇のかかる高山勝吏さんと溝口奏太朗さんがスタートから飛び出し、デットヒートを繰り返す展開となった。最後までスピードを維持した溝口さんが優勝し、大会新記録で自身の勝利に花を添えた。2位の高山さんも昨年に続き記録更新となった。惜しくも3連覇を逃した高山さんが、ゴール後向かったのは溝口さんのところ。同じ部活動に所属する後輩の健闘を称え差し出した右手に、溝口さんもまた右手で応えてい



た。勝敗を超えて互いをリスペクトした清々しい行動であった。記録更新となった2人には、校長賞が贈られる。

#### 《大会結果》

##### 【男子】6km

- 1位 1年 溝口 奏太朗 (長者中学校出身)
- 2位 3年 高山 勝吏 (湊中学校出身)
- 3位 3年 田邊 慧 (横浜市立山西中学校出身)
- 4位 2年 黒藤 小太郎 (巨理町立逢隈中学校出身)
- 5位 1年 松浦 丈翔 (古河市立三和東中学校出身)
- 6位 1年 出川 龍旺 (白銀南中学校出身)

##### 【女子】4km

- 1位 2年 木村 未悠 (北稜中学校出身)
- 2位 1年 樋田 美唯 (階上町立階上中学校出身)
- 3位 1年 小野寺 麗 (根城中学校出身)
- 4位 3年 釜谷 聖来 (大館中学校出身)
- 5位 1年 高橋 歩 (第一中学校出身)
- 6位 1年 澤口 心奈 (根城中学校出身)



## サッカー試合結果

高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ3部前期青森2026

○5月4日(日) 向陵2nd 2-4 八工

〈得点〉1年 古川 幸輔 (松戸市立常盤平中学校出身)

2年 古館 蒼空 (江陽中学校出身)

○5月6日(水) 向陵2nd 1-2 八西2nd

〈得点〉3年 長谷川航太 (江東区立深川第四中学校出身)



高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2部青森2026

○4月29日(水) 向陵 3-7 光星2nd

〈得点〉3年 堰合 佑多 (階上町立階上中学校出身)

3年 小原 優羽 (秦野市立本町中学校出身)

○5月2日(土) 向陵 4-3 八北

〈得点〉3年 小原 優羽 (秦野市立本町中学校出身)

3年 頼住 隆汰 (厚木市立小鮎中学校出身)

1年 古川 幸輔 (松戸市立常盤平中学校出身)

○5月5日(火) 向陵 3-1 東義2nd

〈得点〉3年 田邊 慧 (横浜市立中川西中学校出身)

3年 堰合 佑多 (階上町立階上中学校出身)

3年 頼住 隆汰 (厚木市立小鮎中学校出身)

○5月9日(土) 向陵 2-4 青北

〈得点〉3年 小原 優羽 (秦野市立本町中学校出身)

3年 高山 勝吏 (湊中学校出身)

○5月16日(土) 向陵 0-2 野西2nd

## サッカー部壮行式

5月25日(月)、高総体に参加するサッカー部の壮行式が生徒会主催で行われた。サッカー部員たちは、元気の掛け声で会場の体育館に入場。部長の頼住隆汰さん(厚木市立小鮎中学校出身)は、「まずは31日の初戦。油断せずに戦い、ベスト8の壁を突破して、さらに目指すその先へ進んでいきたいと思えます。応援よろしくお願いたします」と高総体にかける意気込みを語ってくれた。生徒会と校長先生からは、応援品と激励の



## 人間学・現代を生きる

5月28日(木)、3年生の人間学「人間とお金」の授業で八戸市くらし交通安全課、八戸警察署生活安全課より講師の方をお招きし、「お金」に関する出前講座を行った。

1時間目の講話では、「契約」と「消費者トラブル」について学んだ。たとえ口約束であったとしても契約として成立することや一度してしまった契約は簡単に取り消すことができないことを学習した。また、消費者トラブルでは、近年増えている「脱毛サロン」の事例や「遠隔操作アプリ」でローンを組んでしまう事例を紹介していただいた。

2時間目の講話では、特殊詐欺について、八戸市内で急増している特殊詐欺の手口や件数、被害額について学んだ。簡単に稼げるアルバイトなどはなく、安易な考えで犯罪に手を染めないこと、少年であっても刑が軽くなることはないこと、そして「自分は大丈夫」という考えを持たずに「もしかしたら被害に遭うかもしれない」という考えで行動することの大切さを生徒たちは改めて実感した。

講話を聞いた王原鋭強さん(下長中学校出身)は、「生活に直結するお金の知識について理解が深まりました。冷静に判断する力、目先の利益に惑わされず、正しい情報を自分で見極める力も必要だと思いました」と感想を述べてくれた。



言葉が贈られた。初戦の十和田工業戦は、5月31日(日)青森山田高校サッカー場で11時30分から行われる。

### 花壇・プランターコース

1年 内澤 いろは(白山台中学校出身)



最初は、先輩方と仲良く活動できるか、しっかり自分の仕事を全うできるかなど、いろいろ心配でした。しかし、先輩方に優しく丁寧に教えていただき、最後まで頑張ることができました。まずは草を取るところから始め、土を耕し花を植えました。普段、花を植えることがなかったので貴重な体験となりましたし、楽しかったです。何もない花壇に徐々に花が植えられ、華やかになっていく工程がやっとなりました。皆で協力して作業を行うという目標も達成できました。今後も仲間と協力することを大切にしながら学校生活を送っていききたいと思っています。

1年 掛端 心花(大館中学校出身)

事前説明をよく聞き、時間配分を意識して作業することができました。まずは学年ごとに分かれて草取りをしました。最初こそ苦戦しましたが、鎌でしっかり根まで刈ることができました。コンクリートの隙間のしぶとい雑草も鎌を工夫して使い、きれいに整えることができました。次に鎌を初めて使用し、土をふかふかにする作業を行いました。鎌の重さもあり、中腰での作業は腰が痛くなりました。個人的にはスコップの方が扱いやすかったです。先輩に負けないように耕していたら先生方に褒められて嬉しかったです。そして、いよいよ花の配置に移りました。色とりどりの花をアーチ状に配置していききました。マリゴールドが、まぶしいくらいに映えています。友だちと相談したり、見え方を意識したりしながら植えました。気がついたら自然と先輩と話していて、男女、学年、関係なく、「花壇チーム」として和気あいあいと活動できました。友だちと自然に触れ合う楽しさを知り、中庭も華やかにすることができました。花の水やり当番もあるので責任をもって取り組んでいきたいと思っています。今回の講座も楽しかったです。



### 農園コース

1年 村田 彩音(湊中学校出身)



今回の講座では、積極的に行動ができていなかったと思います。最初の草取りでは、取っても取っても、畑には細かい草が残っていました。暑さのせいかわからない、他の人に手伝ってもらい何とか最後まで作業することができました。次に土をほぐし、畝を作り、肥料をまいてビニールをかぶせていきました。肥料は思った以上に重く、あまりの重さに級友と思わず笑ってしまいました。他の人たちより、きれいにできませんでしたが、先生に教えてもらいながら作業をしました。風で飛ばされないようレニールのサイドに土をかけていきました。私としては、納得のいく仕事ができたと感じています。そして、今回初めて植えたのはネギです。初めてネギの苗を見たのですが、小さくて驚きました。ネギの香りもほのかにしました。



先が少し見えるくらいまで、植えた方が白い部分が増え、美味しくなると思いました。野菜についての知識を学ぶことができました。皆で植えた野菜が育っていくと考えると楽しみでワクワクします。次のチャレンジ講座では、もっと挑戦できるようにしたいと思います。

### 花畑・果樹園整備コース

1年 有原 柊哉(北稜中学校出身)



最初は、果樹園周りの刈った草を集めました。その次に、果樹園の囲いを作り、ブルーベリーにネットをかきました。私は虫が苦手なので、作業効率はあまりよくありませんでした。しかし、今回やっただけで作業の流れは分かっているので、次は効率よく動けそうです。今回、自分なりに頑張ることができましたが、非常に疲れました。一日だけでなく、長時間働くことは大変だと感じました。改めて、働くことの大変さを実感し、親や大人の人たちを尊敬します。

1年 北村 嶺奈(第三中学校出身)



初めてのチャレンジ講座はとも大変でした。まず初めに花畑の雑草を取るところから始まりました。草取りは中学校と小学校で何度かやったことがあったので、そこまで大変だとは思っていませんでした。しかし、雑草の量が多かった以上多く驚きました。やる前は、こんなにたくさん草を取るなんて無理だと思いました。しかも土を掘り返すとたくさんの虫が出てきたのが一番辛かったです。集中して取り組むことで何とか午前中には終わることができました。どんどんきれいになっていく花畑を見て達成感がありました。午後は土を耕す作業から始めました。土がとても硬くて深く掘ることができず大変でした。耕し終えると肥料を混ぜ、花の配置を考えました。端から色を決めていき、何度も置いては移動させてを繰り返して、位置を決めていきました。位置を決めたら花植えです。花の数が多く、この作業も大変でしたが、植え終わったらあんなの花畑はとてきれいでした。



今回の講座を通して、準備の大変さを学びました。私は、ただ花を植えるだけだと思っていましたが、植えるまでの細かい作業があり、その準備があつてこそ花はきれいに成長するし、きれいに見えるので準備は大切だと改めて感じることができました。今回のことを生かして何事も準備をしっかりしていこうと思いました。

### 八戸公園ボランティアコース

2年 八幡 優菜(湊中学校出身)



午前中は、階段の道の落ち葉を掃き、午後からは少しの間ですが、アトラクションの操作をやらせていただきました。午前はほろほろうきや熊手を使い、大きな袋に落ち葉などをま



とめました。階段には落ち葉がたくさんあって特に隅にたまっていて取るのが大変でした。竹ぼうきでも上手に取れず、土間ぼうきでも時間がかかりました。集めた落ち葉を袋に入れるときは手でやりました。特に花びらを取るが大変でしたが、清掃員の方々は竹ぼうきで隅の花びらまで取ることができています。プロの方々だと思いました。午前中の作業が終わり、挨拶をするとき、清掃員の方々は、この仕事に誇りを持って作業をしていると聞き、今まで自分のやってきたことを無下にせず自信と誇りを持って良いのだと感心して下さったような気がしました。午後はアトラクションの操作体験、接客体験をしました。私を含め3人でメリゴーランドを担当し、2人がお客さん役で、1人が操作です。順番に接客のやり方を体験していたら、私の番に実際にお客さんがいらっしやうって焦りました。しかし、アナウンスだけはとも上手にできた自信があります。最後の方はいろいろなアトラクションに乗せてもらいました。とてもよい体験ができました。